

日本信頼性学会
第33回秋季信頼性シンポジウム
プログラム

2020年10月27日現在
オンライン開催（使用ツール：Microsoft Teams）

日時：2020年11月6日（金）9：00～19：05

（敬称略）

セッション1【試験，故障解析，部品，要素技術の信頼性，ハードウェア面（1）】司会：根本、補助：横川	
9:00～9:20	小型 DCDC コンバータを対象とした HATL 評価及び HASS 条件の設定 藤本恵一，前川裕行（エスペック株式会社）
9:20～9:40	湿度加速試験一考察 ○伊藤貞則（イトケン事務所）
9:40～10:00	温度サイクル試験／熱衝撃試験の効果比較検証 その2 ○齋藤結莉，松隈 修，青木雄一（エスペック株）
10:00～10:20	不揮発性メモリの最適評価へ向けた取り組み ～JESD219AのSDカードへの適用事例～ ○長野真人，小関健哲，出口 泰，加藤且宏，今井康雄（沖エンジニアリング株）
10:20～10:30	休憩
セッション2【試験，故障解析，部品，要素技術の信頼性，ハードウェア面（2）】司会：遠藤、補助：根本	
10:30～10:50	リチウムイオン二次電池の内部状態を考慮した階層バイズによる容量劣化量診断 ○中里 諒，横川慎二（電気通信大学）
10:50～11:10	金属フィルターによるX線エネルギー変化と半導体への影響 ○石本 睦，渡辺拓平（株マーストークンソリューション）
11:10～11:30	GaNデバイス熱衝撃品を用いた非破壊解析の有効性の検証 ○藤澤雄介，薬丸 昇，村田裕幸，三上沙紀，淵上圭介，東 尚希，池本 裕，土屋英晴（株コオルテック）
11:30～11:50	Overview and Issues of Life Cycle Costing for Defense Acquisition OOZAKI Motoyoshi， Cost Management Office（Acquisition, Technology and Logistics Agency）
11:50～12:55	昼食休憩
12:55～13:00	会長挨拶（門田 靖会長）
13:00～14:00	特別講演：「新型宇宙ステーション補給機（HTV-X）の開発状況」 油谷 崇志氏（国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門 新型宇宙ステーション補給機プロジェクトチーム 主幹研究開発員）
14:00～14:10	休憩
セッション3【安全性，リスク】司会：高橋、補助：岩田	
14:10～14:30	ハザード・リスクの分類法と，機能安全，SOTIF，人工知能（AI）の対象範囲 ○川島 興（オリエンタルモーター株），佐藤吉信（（公財）医療の質向上研究所／ナブテスコ株）
14:30～14:50	報告方法とヒューマンエラーの報告内容 ○宮地由芽子，岡田安功，秋保直弘（（公財）鉄道総合技術研究所）
14:50～15:10	遮断かんの動きによる警報鳴動中の進入抑止 効果の実験結果 ○鍋木俊暁，宮地由芽子（（公財）鉄道総合技術研究所）
15:10～15:20	休憩

セッション4【理論, 一般】司会：横川、補助：遠藤（途中で交代）	
15:20~15:40	製品の一部が故障する場合のワイブル確率紙を用いた故障分布推定法 ○小東 彩（三菱電機）
15:40~16:00	部分的L1正則化法による総合効果の推定について ○南茂尚義, 黒木 学（横浜国立大学）
16:00~16:20	測定誤差をともなう中間特性を利用した総合効果の定量的評価について ○田口千恵（東京工業大学）, 黒木 学（横浜国立大学）, 宮川雅巳（東京工業大学）
16:20~16:30	休憩
16:30~16:50	Software Reliability Prediction via Geometric De-entrophication Models ○Siqiao Li, Tadashi Dohi, Hiroyuki Okamura（Hiroshima University）
16:50~17:10	一般化ガンベル分布による製品強度 と原材料組成の統計的分析 ○井上悠太郎, 安井清一（東京理科大学）
17:10~17:30	MTシステムのクラスタワイス・カーネル化とその応用 ○川上裕大, 黒木 学（横浜国立大学）
17:30~17:40	休憩
セッション5【データ収集, 解析】司会：門田、補助：高橋	
17:40~18:00	自律分散グリッドのセキュリティ確保のための機械学習によるデバイス識別方法 ○浅野 実, 横川慎二, 市川晴久（電気通信大学）
18:00~18:20	環境・エネルギーセンサーネットワークデータの位相的データ解析を用いた空間環境評価 ○遠藤 駿, 横川慎二（電気通信大学）
18:20~18:40	Gabor特徴とマハラノビス距離を用いたオンライン手書き署名の評価方式 ○内村俊二（第一工業大学）, 村岡哲也（元第一工業大学）
18:40~19:00	槽内監視カメラを用いた信頼性試験中の試料画像の遠隔監視 ○清水洋志, 吉田記大（エスベック㈱）
19:00~19:05	終わりの挨拶（早川副会長）